# 臨床検査に関するお知らせ



## 株式会社セントラル医学検査研究所

TEL(本社)029-225-8858 (下館)0296-28-5900

先生各位

2025年12月

A-25-23

## 新規実施項目のお知らせ

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

また、平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、下記検査項目につきまして、検査の受託を開始いたしますのでご案内申し上げます。

敬具

記

◆ 受託開始日

2025年12月8日(月)ご依頼分より受託開始

◆ 新規受託項目

| 項目コード | 検査項目                    | 検体量<br>(mL)                                   | 容器 | 保存 | 検査方法          | 基準値 | 所要<br>日数 | 実施料<br>判断料 | 備考                             |
|-------|-------------------------|---|----|----|---------------|-----|----------|------------|--------------------------------|
| 40430 | HLA-A<br>(遺伝子型タイピング)    | EDTA2Na<br>血液 2.0<br>2 項目以上<br>依頼の場合<br>も 2.0 | 07 | 冷蔵 | PCR-rSSO<br>法 |     | 4~7      |            |                                |
| 40440 | HLA-B<br>(遺伝子型タイピング)    |   |    |    |               |     |          |            | 曜日指定<br>月~金 AM<br>※詳細は<br>裏面参照 |
| 40450 | HLA-C<br>(遺伝子型タイピング)    |   |    |    |               |     |          |            |                                |
| 40460 | HLA-DRB1<br>(遺伝子型タイピング) |   |    |    |               |     |          |            |                                |

\*なお、年内報告可能最終受付は、12月25日(木)/年内最終受付は、12月26日(金)となります。

当該検査の受託開始に伴い、下記検査項目の受託を中止させていただきます。

◆ 最終受託日

2025年12月5日(金)ご依頼分をもって受託中止

◆ 受託中止項目

| 2024·25 年検査案内 | 項目コード  | 検査項目  |
|---------------|--|---|
| p.60          | 40330<br>40340<br>40350<br>40360<br>40370<br>40380 | HLA-DRB1 (DNA タイピング)<br>HLA-DQB1 (DNA タイピング)<br>HLA-DPB1 (DNA タイピング)<br>HLA-A (DNA タイピング)<br>HLA-B (DNA タイピング)<br>HLA-C (DNA タイピング) |

◆ 最終受託日

2026年1月30日(金)ご依頼分をもって受託中止

◆ 受託中止項目

| 2024·25 年検査案内 | 項目コード          | 検査項目                                      |
|---------------|----------------|---|
| p.60          | 40310<br>40320 | HLA-A,B(血清対応型タイピング)<br>HLA-DR(血清対応型タイピング) |

臓器移植と HLA 抗原の関係は、よく研究されており、レシピエントとドナーの HLA 抗原を適合させることが必要とされています。免疫抑制剤を使用している場合でもレシピエントとドナーの HLA 抗原は一致しているほど移植成績が良いとされています。特に、骨髄移植において、レシピエントとドナーの HLA 遺伝子型の適合性検査は、GVHD (移植片対宿主反応)を予測、回避するうえで非常に重要です。また疾患感受性 HLA 抗原と疾患感受性の相関については、強直性脊椎炎と B27、ナルコレプシーと DR2 との相関が有名です。遺伝子レベルでは、橋本病と A\*0201、A\*0206、A\*0207、ベーチェット病と B\*5101 が知られています。HLA 抗原と疾患感受性の相関は、HLA 抗原の構造自体が疾患感受性に影響を与える場合や、HLA 抗原を決定する遺伝子と疾患感受性遺伝子とが連鎖不平衡にあること等が推測され、その他、多くの疾患について研究が続けられています。

- ◆ 疾患との関連 … 臓器移植、造血幹細胞移植
- ◆ 関連する主な検査項目 … HLA DNA タイピング (NGS-SBT 法)

#### ◆ 給杏要項

| ▼ (検査要項 |   |                      |                      |                         |  |  |  |
|---------|---|----------------------|----------------------|-------------------------|--|--|--|
| 検査項目    | HLA-A<br>(遺伝子型タイピング)  | HLA-B<br>(遺伝子型タイピング) | HLA-C<br>(遺伝子型タイピング) | HLA-DRB1<br>(遺伝子型タイピング) |  |  |  |
| 項目コード   | 40430   | 40440                | 40450                | 40460                   |  |  |  |
| 検体量     | <b>EDTA2Na 血液 2.0 mL</b> (2 項目以上依頼の場合も 2.0mL で検査可)  |                      |                      |                         |  |  |  |
| 容器      | 07  |                      |                      |                         |  |  |  |
| 保存方法    | 冷蔵  |                      |                      |                         |  |  |  |
| 検査方法    | PCR-rSSO 法  |                      |                      |                         |  |  |  |
| 基準値     | (設定なし)  |                      |                      |                         |  |  |  |
| 報告範囲    | ・HLA型(血清対応型)<br>・推定アレル(遺伝子型の第 1 区域および第 2 区域)  |                      |                      |                         |  |  |  |
| 所要日数    | 4~7 日   |                      |                      |                         |  |  |  |
| 実施料/判断料 | _   |                      |                      |                         |  |  |  |
| 備考      | 凍結保存は避けてください。受託可能日は月~金曜日の午前中です。<br>続柄・臨床診断名・投与薬剤名・輸血歴・移植歴は必ず明記してください。HLA 検査 2 項目<br>以上同時依頼の場合は血液 2.0mL で検査可能です。本検査方法ではコンタミネーションの影<br>響がより大きくなりますので、検体採取にあたっては取り扱いに充分ご注意ください。本検<br>査は、HLA 型(血清対応型)と推定アレル(遺伝子型の第1区域および第2区域)の両方を<br>報告いたします。 |                      |                      |                         |  |  |  |

- \* 必ず専用容器にて規定量を採血してください。やむを得ず規定量に満たない場合は、蓋を開けて陰圧を解除してください。
- \* 移植後の HLA タイピングをご依頼の場合は、レシピエントとドナーのアレルが混在し判定できない場合がありますのであらかじめご了承ください。

【ご注意】移植後の HLA タイピングをご依頼の場合は、移植前の HLA の結果と提供者の HLA の結果を必ず依頼書にご記入ください。

\* HLA DNA タイピングの種類については、日本組織適合性学会のホームページにて最新情報をご確認ください。

### ◆ 参考文献

吉川 枝里,他: MHC 10 (1): 21~31,2003. (検査方法参考文献)

後藤 香織,他:病理と臨床 16(6):711~716,1998.(臨床的意義参考文献)